

## 特選

# ありがとう

東広島市立入野小学校

6年 山下 智美

「おかあさん、いつもありがとう。」

私のお母さんはシングルマザーです。この入野に引っ越してくる前は、高美ヶ丘のアパートに住んでいました。お母さんが今までトラックの仕事で一生懸命働いて得たお金で建てた、とってもきれいな家に住んでいます。

私は今まで、入野に引っ越してきてから、何度か学校に行きたくない日がありました。そんなとき、お母さんとたくさんお話をしたら学校に行けるようになりました。今ではもう、学校に行くのがとっても楽しみです。

私は、お母さんのおかげで、誰にでも平等に接することができるようになってきました。苦手な男の子もいるけど、ふつうに話すこともできます。お母さんが言う魔法の言葉があるからです。

「辛いことがあっても、母さんが必ずいるからね。誰でも辛いことや悩むことはあるよ。それに負けないように笑顔で前を見よう。」という言葉です。私はこの言葉のおかげで、毎日楽しく過ごすことができます。

「ありがとう、お母さん。」

お母さんは、私のじまんです。朝早く一時くらいから仕事に出ています。帰って来るのは、早くても午後五時から六時まで、遅くて午後七時以降です。お母さんと、一日も会わない日もありました。私が寝ているときに帰ってきて、私が起きる前に家を出るのです。そんな働き者のお母さんが、私のじまんなのです。

お母さんは、私の洋服などもたくさん買ってくれます。何も買わないのに、近くのデパートへのお出かけにも付き合ってくれます。本当にやさしいお母さんです。

私は今まで育つ間に、いろいろな人にお世話になりました。その私のめんどうをみてくださった人達は、全員がお母さんの友達や知り合いです。お母さんにたくさんの友達がいるのは、お母さんがいつも笑顔で、誰にでも平等で、そして、元気をあたえる人だからです。私も、お母さんみたいになりたいです。お母さんは、私のあこがれの人です。

これからお母さんにたくさんの親孝行をしたいです。お母さんには、常に感謝しています。少しずつでも、たくさんの

「ありがとう」

を伝えたいです。

「お母さん、いつもありがとう。」

「これからも、よろしくお願いします。」

「ずっと大好きだよ。」